

第27回多文化
公共圏フォーラム
グローバル展

世界巡礼の旅と宇都
宮大学の心の地図展
パヴェル・ヤンシュタ



2023年 3月

22日 13時～16時
13時～ミニレクチャー

23日 9時～16時
13時～ミニレクチャー

24日 9時～15時
13時～ミニレクチャー

@宇都宮大学グローバル commons +

2023年3月22日から24日の3日間、2022年度「多文化公共圏実践演習（グローバル）」の授業を担当したパヴェル・ヤンシュタ氏による、学生たちの授業の成果を含む展示が、宇都宮大学グローバルコモンズ+（プラス）／4号館B棟1階にて行われます。

パヴェル氏は、2010年ヴオドニャニ（チェコ共和国）からエルサレムまで、2015年広島から長崎まで、2016年にはドイツからフランスまでを主に徒歩やヒッチハイクで旅しました。

旅の中、出会う人々に一つの質問をし、その答えを白紙のハガキに絵や言葉で表現してもらい、帰国後、その人の写真と共に展示をする活動を、日本やチェコで行ってきました。また、故郷ヴオドニャニで副市長を務めた際には、『Map of emotion』という、住民たちが町の様々な場所でどのような感情を抱くか、町の心の地図を作成するメソッドをもとに、様々な町おこしや改善策を行う土台としました。

そして、グローバルの授業内では学生たちと宇都宮大学の『Map of emotion』を作成するワークショップを行いました。

今回の展示は、それらの二つの活動 - 三つの旅で出会った人々の写真とハガキ・宇都宮大学の『Map of emotion』（心の地図）を見ることができます。

展示会場には常にパヴェル氏が在廊します。

来訪者は展示を見るだけでなく、パヴェル氏の旅の質問にハガキで答えたり、宇都宮大学の『Map of emotion』に、大学構内で感じる自分の感情をマッピングすることもできます。

展示期間中は、毎日13時から、パヴェル氏によるミニレクチャーがあり、毎回違った内容の旅のエピソード、展示会場でのワークショップへの詳しい参加方法などを英語で聞くことができます。



パヴェル・ヤンシュタ
ヴオドニャニからエルサレムへ
広島から長崎へ

*パヴェル・ヤンシュタ

旅行家、地方議員、市民文化オーガナイザー プラハ、ドレスデン、ミュンヘンで政治学、国際関係学を学ぶ。学生時代から長年、修辞学と創作のクラスに通う。2010年から2014年まで人口7千人の町、ヴオドニャニで副町長を務る。現在、町の協議会の会員として12年目を迎える。ヴオドニャニにて定期的にペチャクチャナイトを主催。(www.pechakucha.com/cities/vodnany) 旅行家として世界各地を徒歩やヒッチハイクで旅行、巡礼した。その体験をもとにした展示、講演会を日本やチェコで開催。芭蕉「おくのほそ道」を日本巡礼中に読み、俳句を始める。

<問い合わせ>

宇都宮大学多文化公共圏センター

028-649-5228 (平日 10-16時)

tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp